

2020年度(令和2年度)児童発達支援事業所における自己評価結果

公表日：2021年4月30日

事業所名 GIFTEDキッズ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容・目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100.0%		都の基準を満たす広さの個別レッスン室2部屋、集団レッスン室1部屋で活動しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	100.0%		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	75.0%	12.5%	未回答12.5% 入り口部分をオープンなレイアウトに変更し、お子さまの動線に配慮しています。階段には手すりや滑り止めを施し、お子さまが利用される際にはスタッフが支えるように配慮しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100.0%		個別レッスンには集中できる個室、集団レッスンには広いスペースを使用しています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100.0%		コロナ渦で対面での全体ミーティングが難しい時期がありましたが、会議録を全スタッフが確認し、疑問点はその都度話し合っています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100.0%		(問7)未回答12.5%
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	87.5%		一年に一度アンケートを実施し、評価結果をホームページ等に掲載しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	37.5%	50.0%	未回答12.5% 外部評価は受けていません。今後の検討課題とします。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	62.5%	37.5%	コロナ渦で以前のようなミーティングや研修会の開催が難しい場合には、オンラインや書面での開催など、新しい取り組みをしています。問題点や疑問点はその都度話し合い、全スタッフが共有できるようにしています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100.0%		(問11)未回答12.5%
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	62.5%	25.0%	利用契約前に見学・相談を受け付けています。外部で行なった検査等がある場合には支援計画作成時の参考としています。より客観的なアセスメントを行うためのツールやリストの導入を検討しています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100.0%		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100.0%		(問14)未回答12.5%
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	75.0%	12.5%	(問16)未回答12.5%
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100.0%		スタッフ全員が個別支援計画書やアセスメントシートを確認し、お子さまの課題に合わせて日々支援プログラムの立案や実際にレッスンを行ってみて気づいた点などを話し合っています。また、パターン化せず楽しく取り組めるよう常に新しいプログラムの検討や教材づくりの工夫をしています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	87.5%		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100.0%		毎日のミーティングを行ない、役割や支援内容の確認をしています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	100.0%		レッスン毎に支援内容、お子さまの様子などを記録し、共有しています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0%		クラウドシステムを導入し、全てのレッスンの記録を残すとともに、全スタッフが情報を共有できるシステムを利用しています。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100.0%		概ね6ヶ月に1度モニタリングを行い、保護者さまとの定期面談を行なっています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容・目標
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	87.5%		未回答12.5% 市の連絡会に管理者・児童発達支援管理責任者・担当者などが参加しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	62.5%	12.5%	未回答25% 自治体との連携のほか、保育園・幼稚園を訪問するなどの連携を行っています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	該当児なし		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	該当児なし		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	87.5%	12.5%	(問26)未回答12.5% 市区町村の進学連絡票への記入のほか、引越し等による事業所転所時の引継書、保育園・幼稚園への訪問・連絡書などを通じて情報共有をしています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	75.0%	12.5%	市区町村の進学連絡票への記入のほか、引越し等による事業所転所時の引継書、保育園・幼稚園への訪問・連絡書などを通じて情報共有をしています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	62.5%	25.0%	未回答12.5% 市の連絡会、相談支援事業所などとの連携を行っています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	25.0%	50.0%	未回答25% お子さまが幼稚園や保育園に通いながら通所できる日時のご案内をしています。地域の方が参加できるイベントの開催や子育てサークルの活動などに参加しています。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	12.5%	50.0%	未回答37.5% 市の連絡会や外部研修会に参加しています。会の具体的な内容がスタッフに広く伝わるよう努めます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100.0%		(問31)未回答37.5%
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	37.5%	25.0%	レッスン毎にその日のポイントやお子さまの様子、ご自宅での取り組み方などをご案内していますが、今後は個別面談の機会を増やしたり、少人数でのセミナーなどの開催を検討しています。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100.0%		契約時に書面及び口頭で必ず説明をしています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	87.5%		未回答12.5% 個別支援計画書は保護者さまに書面及び口頭で説明し、ご確認・同意を頂いています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100.0%		ご希望に応じて随時受け付けているほか、モニタリング時にも面談の時間を設けています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		62.5%	未回答37.5% 保護者さま同士の交流や情報交換ができる場を定期的に提供していけるよう計画中です。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0%		ご相談は随時受け付けています。メールや口頭でご希望を伺うことが多いですが、申込書などの導入を検討します。また、苦情対応については契約時の書面にも掲載し全員にお渡ししています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100.0%		毎月のお便り、ブログ、ツイッター、インスタグラムなどで発信しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100.0%		個人ファイルは全て鍵のかかる書庫に保管しています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0%		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	87.5%	12.5%	利用者以外にも参加可能な季節イベントを実施し、地域との交流を図っています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容・目標
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	87.5%		(問41)未回答12.5% (問42)未回答14% マニュアル策定・訓練を行い、緊急避難時に持出す書類を準備しています。今後は利用者も参加できる訓練なども検討します。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	62.5%	12.5%	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	75.0%	12.5%	未回答12.5% 利用開始前にかかりつけ医などの情報を伺っています。投薬は行っていません。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			食事・おやつ提供は行っていません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	87.5%		未回答12.5% ヒヤリハット・ニヤリハット集を作成しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	87.5%	12.5%	マニュアルの策定、事業所内研修や外部研修へスタッフが参加し、共通理解と意見交換を行なっています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	62.5%	12.5%	未回答25% 身体拘束を行なった実績はありません。今後、身体拘束を行う可能性のあるおさまの登録がある場合には個別支援計画に盛り込み、保護者さまへの説明を同意の上で実施いたします。な虐待防止研修には、止むを得ず身体拘束を行う条件についての内容も含まれています。